

freee 株式会社との A P I 連携開始について

京都信用金庫は、freee 株式会社（本社：東京都品川区 CEO：佐々木 大輔）との A P I 連携を開始しますので、以下の通りお知らせいたします。

当金庫では今後もフィンテックを活用したサービスの利便性向上とセキュリティ強化、お客様の事業の効率アップにつながる施策を積極的に推進してまいります。

1. 連携の概要

当金庫の法人・個人事業主向けインターネットバンキング「京信ビジネスバンキング」において、参照系 A P I（※1）を利用し、freee 株式会社が提供する「クラウド会計ソフト freee（以下、会計 freee）」と公式に連携します。

この連携により、お客様は「京信ビジネスバンキング」のユーザー ID とパスワードをフィンテック企業に預けることなく、強固なセキュリティが確保された状態で取得した残高情報や入出金明細等を会計 freee で活用することが可能になります。

（※1） A P I とは

A P I（Application Programming Interface）とは、異なるシステムやソフトウェアがデータを安全に共有する仕組みのことです。そのうち「参照系 A P I」とは、お客様の残高情報、入出金明細等の取引データを参照する A P I のことです。

2. 対象となるお客様

法人・個人事業主向けインターネットバンキング「京信ビジネスバンキング」をご契約中のお客様。

3. 連携開始日

2019年7月16日（火）

（参考） freee 株式会社

「スモールビジネスを、世界の主役に。」をミッションに掲げ、人工知能（AI）技術を使った最先端の機能開発や金融機関との連携により、バックオフィス業務効率化のソリューションを提供しています。

以 上